

『九州・アジア環境ブランドシンポジウム』開催のお知らせ

■日時:平成20年10月22日(水) 13:00~17:00

■場所:アジア太平洋インポートマート(AIM)3F 311会議室

(住所:福岡県北九州市小倉北区浅野 3-8-1)

■主催:九州経済産業局、九州地域環境リサイクル産業交流プラザ(K-RIP)、
(財)西日本産業貿易コンベンション協会

近年のアジアの急速な経済発展の一方で、水質汚濁等の環境問題の解決や循環型社会の構築が、今後のアジアの健全な経済発展のためには必要不可欠といわれています。

こうした中、九州地域には公害克服の経験や近年の循環型社会構築に向けた取り組みの中で培った環境保全技術やリサイクル・再資源化技術などが蓄積されており、これらの環境技術を地域力とし、率先して国際的に活用し広めていくことがアジア地域の持続的発展に貢献し、九州地域の環境ビジネスの拡大と活性化につながるものと考えられます。とりわけ中国や韓国とは、「対等」「互惠」関係のもと、この理念に基づく環境ビジネスによる技術的交流が非常に重要であると考えられます。

このシンポジウムでは、この技術的交流を強力に推進すべく、海外での九州の地域力としての存在感を高め、信頼される『環境技術ブランド』としての地位を築くため、その諸課題を明らかにするとともに「環境技術ブランド」化に向けての戦略について議論するものです。(定員:100名)

プログラム

13:00~13:10	主催者挨拶	
13:10~13:55	基調講演「TOTOの海外におけるCSR戦略 ~ブランドとリスクマネジメント~」	
	TOTO株式会社CSR企画室長	廣塚 謙良
13:55~14:35	現場報告 福岡県産いちご「あまおう」のブランド化と海外戦略	
	(独) 中小企業基盤整備機構九州支部プロジェクトマネージャー	田中 豊
14:45~16:55	パネルディスカッション「九州の環境とそのブランド戦略」	
	[パネリスト] (独) 中小企業基盤整備機構九州支部プロジェクトマネージャー	田中 豊
	大連市環境保護産業協会秘書長	李 英杰
	アリババ株式会社取締役 COO	孫 炯
	三井物産株式会社九州地域戦略室長	青山 研一郎
	株式会社リサイクルワン取締役	本田 大作
	九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIP)クラスターマネージャー	飯塚 誠
	[コーディネーター] 九州大学大学院経済学研究院教授	塩次 喜代明
16:55~17:00	閉会挨拶	

【◆◆問い合わせ先◆◆】

財団法人西日本産業貿易コンベンション協会

TEL ; 093-511-6800